六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しや情報を、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（毎月第２火曜日に掲載）

兵庫おでかけ情報　青空主義プラス

ふわふわ優しい肌触り

羊の毛刈り
六甲山牧場

今年の干支はヒツジ。六甲山牧場（神戸市灘区六甲山町）では約150頭が放牧されている。全身を覆うモコモコの毛は、冬の寒さから身を守ってくれる。しかし春にはその天然〝コート〟ともお別れし、毛刈りを行う。同牧場の羊毛は、「国産羊毛コンテスト」で敢闘賞に輝いたこともある。湿度調節や断熱性に優れ、「生きた繊維」とも呼ばれる上質な羊毛が生まれる過程を取材した。

羊の毛は約10センチの厚みがある。3月ごろは1年で最も量が豊富で、4月上旬から5月末にかけて刈り取られる。その量は1頭あたり3～4キロ。家畜として飼われ、多くの毛が取れるように改良されてきた羊だが、毛は抜け替わらない。放っておくと、熱くて湿気の多い初夏は病気にかかる恐れもあるため、梅雨前に毛刈りをする。

飼育員が専用バリカンとはさみで刈り取る。強引に押さえつけると暴れるので、優しく力を入れず、静かになつかせて行うが、これが至難の業。新人飼育員が行った時、途中で逃げ出されたこともあったとか。

刈り取った毛はごみや汚れを取り除き、専用の洗剤で洗って乾燥させる。丁寧にほぐし、ドラムカーダーという機械ですき、より合わせると毛糸になる。

六甲山牧場では、昨春に刈り取った羊毛を使った「ウールクラフト」体験ができる。厚紙の軸に何重にも毛を巻きつけ、ふわふわの羊の人形を作る。弾力性の基でもあるクリンプという「ねじれ」を利用するため、接着剤やのりを使わずに毛を重ねることができる。

ウール担当の石井香寿美さん(62)は「肌触りがよく、子どもたちは毛に頬ずりして感触を楽しみます」と話してくれた。「実際に触れて身近に感じてほしい」という石井さんに勧められ、そっと触ってみた。優しい感触に心も癒やされた。（ライター・渡辺佳映）

上羊を落ち着かせて毛を刈るのは至難の業という　下クラフト作品を紹介する石井さん＝いずれも神戸市灘区六甲山町

メモ　摩耶ロープウェー「星の駅」から六甲摩耶スカイシャトルバス「六甲山牧場」。一般来場者向けに４月11、12、26、29日、５月２～６日に、羊の毛刈りショーを開く（雨天で変更あり）。原毛や糸の販売もある。「ウールクラフト」体験は牧場内の六甲山ＱＢＢチーズ館で。親子ヒツジの人形作り820円。入場料大人500円、小・中学生200円。同牧場☎078・891・0280

毛すきは専用機械で行う

毛のごみをとり選別する職員ら

山に春の訪れ告げる花

摩耶山天上寺・副貫主　伊藤浄真さん

トトと発見　マイベスト六甲

摩耶紅梅

トト　好奇心旺盛なアンゴラウサギで、六甲山大学の生徒。課外授業で六甲の名所を取材する。

六甲山大学のマスコット「トト」が、六甲山、摩耶山で働いている人や、暮らしている人を訪ね、隠れスポットを聞きます。今回は摩耶山天上寺・副貫主の伊藤浄真さん(62)に、春の摩耶を彩る摩耶紅梅について聞きました。

トト　ピンクのかわいい花ですね。

伊藤　春らしい花だろう。今回は、この季節の摩耶山を彩る花を紹介しよう。まずは摩耶紅梅＝**写真**＝から。天上寺の境内には7本あるけれど、摩耶ロープウェー「星の駅」隣の掬星台には立派な古木があるよ。高さ約5メートルはある大きな木で、そろそろ開花し、3月下旬には見ごろを迎える。

トト　誰が名付けたんですか。

伊藤　豊臣秀吉といわれているんだ。1594(文禄3)年、秀吉が天上寺に知行地を寄進した記録が残っている。その際に紅梅をめで、大変気に入ったようだね。そこで名前まで付けたらしい。今では摩耶の名物として、すっかり定着した。

トト　花が咲き始めると、行楽シーズンですね。

伊藤　行事も増えるよ。毎年3月末、天上寺と掬星台で春の山開きを兼ねた「摩耶詣」というお祭りが開かれるんだ。梅が満開のころだね。六甲山牧場の2頭の飾り馬が天上寺を訪れ、菜の花のかんざしを授けられる行事だ。その後、山伏や巫女、住職らに連れられて掬星台までゆっくり歩いて行く。今年は28日にあるから、トトも是非見に来てね。この行事が終わると摩耶山も春本番。ソメイヨシノや山桜も咲き始める。花見登山には最適の季節だよ。

健康学部

◆植物園スタッフと歩く山上散歩　４月19日10時、六甲ケーブル「六甲山上」駅・天覧台集合。六甲高山植物園まで解説員と一緒に歩く。到着後は専属の園内ガイドもある＝**写真**。先着30人。参加費1000円（入園料含む）。要予約。六甲高山植物園☎078・891・1247

芸術学部

◆特別展「宮沢賢治の音楽世界～オルゴールが紡ぐ物語～」　４月17日～７月９日10時半～16時半の毎時30分から各回約15分間演奏（１日７回）、六甲オルゴールミュージアム（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」）。「銀河鉄道の夜」などで知られる宮沢賢治は、自ら作詞作曲を行ったり、作品の題材にクラシック曲を登場させるなど音楽に造詣が深い。ゆかりの楽曲をアンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器で演奏する。入館料中学生以上1030円、４歳～小学生510円。予約不要。同ミュージアム☎078・891・1284

◆摩耶山リュックサックマーケット　４月18日11～16時、摩耶山掬星台集合（摩耶ロープウェー「星の駅」すぐ）。洋服やおもちゃ、手作り品など約100店＝**写真**。雨天中止。monte702☎078・882・3580

環境学部

◆自然観察講座「春に出会おう」～木々の芽吹き　３月21日10時半～12時半、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。森林展示館窓口受け付け。定員30人。21日までに電話、ファクス（078・594・2324）、同園ホームページなどから申し込む。無料（別途入園料高校生以上300円、小中学生150円）。同園☎078・591・0253

◆服としあわせのシェア　エクスチェンジＫＯＢＥ　４月12日11時半～15時、山荘フォトン（六甲ケーブル「六甲山上」駅より徒歩５分）。着なくなった服や、タンスに眠る服の無料交換会＝**写真**。コメントを添えて持ち込みたい服を会場へ。気に入った服は自由に持ち帰れる。持ち込みのない方は参加料300円。同委員会の関口さん☎080・4973・5588（10～19時）

◆ネイチャーゲーム体験～よそおう森はおもしろい　４月29日10時半～12時、13時半～15時、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。ゲームを通じ、自然の仕組み、不思議を学ぶ。定員各回20人。29日までに電話、ファクス（078・594・2324）、同園ホームページなどから申し込む。ゲーム参加料は高校生以上200円、中学生以下100円（別途入園料高校生以上300円、小中学生150円）。同園☎078・591・0253

課外活動

◆ＲＯＫＫＯ　山コン～六甲山ＢＢＱパーティー　４月12日10時半～16時半、六甲山カンツリーハウス（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲山カンツリーハウス」）。バーベキューやピザ作り、レクリエーションなどを通じ出会いの場を提供する婚活イベント。成立したカップルには「自然体感展望台　六甲枝垂れ」の招待券と展望リフトペアチケットをプレゼント。25～39歳の独身男性30人（女性は定員に達し締め切り）。5500円（ケーブル代、バス代、昼食代、イベント料含む）。３月31日までにホームページ（http://www.rokkosan.com/country/）から申し込む。雨天決行、荒天中止。六甲山観光☎078・894・2071

総合学部

◆六甲春休みわいわいウィーク　３月25～30日10～12時、13～17時、六甲山ＹＭＣＡ（阪急「六甲」駅からバス「丁字ケ辻」）。期間中、日替わりで各種体験メニューを予定。25日はカヌー＝**写真**、26日は焼き板づくり、27日はバウムクーヘンづくり、28日は木工クラフト、29日はピザづくり、30日はレザークラフト。各日先着20組。500円（３歳未満は無料）。バウムクーヘンづくり、ピザづくりは別途材料費500円。六甲山ＹＭＣＡ☎078・891・0050

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

多彩な地域連携活動

神戸松蔭女子学院大学

魅せる、咲かせる、輝かせる。未来につながる知識が身につく、少人数制教育

神戸松蔭女子学院大学は学院創立123年の伝統と実績を持つ、神戸の地に根づいた女子大です。キリスト教の精神と教養を高めるリベラル・アーツをベースに、専門教育やキャリア教育を展開。六甲エリアの緑豊かな環境の中、生き生きと充実したキャンパスライフを送ることができます。

教職員との距離の近いアットホームな環境で学生たちの成長をサポート。明るく自由な校風の中、グローバルな視野と知識、豊かなコミュニケーション能力を持った女性をはぐくみます。国内外で活躍する卒業生も多数。人気のエアライン業界で活躍する卒業生も多く輩出しています。

多彩な地域連携　地元企業や行政とのコラボレーションも盛ん

神戸の地に根づき発展してきた神戸松蔭は、地域連携事業やプロジェクトにも盛んに取り組んでいます。

「ＫＯＢＥにさんがろくＰＲＯＪＥＣＴ」に今年度は3つのゼミが参加

神戸市が主催し、学生と地元企業との連携により農工業の活性化とブランド化を進める取り組み「ＫＯＢＥにさんがろくＰＲＯＪＥＣＴ」に、２０１４年度は神戸松蔭より3つのゼミが参加。神戸のブランドいちご「紅ほっぺ」を使ったスイーツ、「神戸リリィ」というユリを使った香水、花の寄せ植えキットなどの商品開発のアイデアを提案しました。

商品化続々　大丸神戸店で人気ショップとの共同開発フードが販売されます

このプロジェクトへの取り組みより発展し、実際に商品化されたものも。昨年は神戸名産の桃を使ったスイーツが店頭で販売されました。またこのプロジェクトへの参加がきっかけで、大丸神戸店・地下食料品売り場の人気ショップとのコラボレーションした商品開発も実現。2年目となる今年は3月25日～4月14日の21日間、神戸松蔭生チームによる「家族に贈りたい春のスイーツ・ベーカリー」が販売されます。

神戸松蔭女子学院大学
春のオープンキャンパス
3/29(日)10:00~15:00(受付は14:30まで)
模擬授業やキャンパス見学、入試相談などのほか「KOBEにさんがろくPROJECT」体験コーナーを設置。同プロジェクトで開発されたスイーツの試食や香り体験、花を使ったレジンアート作りなどができます。
【詳細は神戸松蔭のWEBサイトで確認ください】
http://www.shoin.ac.jp/plus_s/

わたしたちは六甲大学の活動を応援しています
領域をこえ 未来へ OJI　KOSAIDO　神戸海星女子学院大学　神戸松蔭女子学院大学　santica　ひとのときを、想う。JT　Daiwa House　想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA

【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp